

2016 学習会

「社会福祉士って何をしているの？」

～各領域で活動する社会福祉士からの実践報告～

会員の皆様におかれましては、時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
また、会の運営につきまして、日頃からご尽力に心から感謝申し上げます。

「誰もが支え合う地域の構築に向けた福祉サービスの実現～新たな時代に対応した福祉の提供ビジョン～」(昨年9月厚労省のプロジェクトチームが発表)では、今後の福祉改革、福祉人材育成・確保の視点から、ソーシャルワーカーの役割について議論しているようですが、社会福祉士としての専門性を高めて行く！と言うよりは、誰でも相談対応できる仕組みをつくって行く方向で検討しているように思われます。

第2回学習会では、様々な領域で活動する社会福祉士自身が自分は何をするべきなのか？何を大切にソーシャルワーク実践をしているのか！を考える機会を提供できたらと思い企画しました。

また、この学習会は基礎研修Ⅰのソーシャルワーク理論系Ⅰの中間課題作成の参考になる内容となっているので、基礎研修Ⅰを受講されている方の参加もお待ちしています。

記

1. 日 時：平成28年12月10日(土)
15時00分～17時00分(受付14時30分～)
※17時00分より意見交換会
2. 場 所：とまちプラザ 3階大会議室
3. 対 象：社会福祉士会会員 および ソーシャルワークに興味のある方

4. プログラム
各領域で活動する社会福祉士からの報告
 - ① 上士幌町社会福祉協議会 河瀬貴会員
 - ② おびひろ地域若者サポートステーション 久保晃利会員
 - ③ 開西病院地域連携部医療相談課 鹿内輔会員
 - ④ 足寄町役場福祉課・足寄町国民健康保険病院 寺本圭佑会員

5. その他